

# 天龍

第195号

2020年1月30日

私たちの村  
- 1月1日現在 -  
人口 1,246人  
男 589人 女 657人  
世帯数 692世帯

発行 天龍 村役場  
編集 総務 課  
印刷 斎藤 印刷所



ボランティア活動に取り組む中高生を支援し表彰することを目的とした、第23回ボランティア・スピリット・アワード（文部科学省）にて、中学校のハンガープロジェクト活動がブロック賞に選ばれました。

この賞は、今年度の応募数1631通のうち、ボランティアリーダーとして特に活躍している40校（中学20、高校20）のみに贈られ、11月23日㈯に栃木県宇都宮市で開催された表彰式で賞状・銀メダルを受賞しました。

また、12月22日㈰に東京都で開催された全国表彰式にも招待され、活動報告会や生徒・教職員の交流会に参加しました。

村の森林資源を利用して、村を活性化したいという目的を持ち、村民のみなさんの協力を得ながらの活動が認められたことを励みとして、2020本をアスリートに届ける目標を達成しようと頑張る生徒たちを引き続きご支援ください。





## 年頭あいさつ

天龍村長  
永嶺誠一

に天皇陛下  
のご即位が  
行われ、元

令和2年の年頭に当たり、謹んで新年のごあいさつを

申し上げます。

村民の皆様には、新たな希望と夢を抱きながらの新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より村政各般にわたりまして、格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、長梅雨による日照不足の影響で全国的に野菜や果物を始めとした農作物の収穫量が減少したり品質が低下したりしました。しかし、7月終わりに前年より約1か月遅く梅雨明け発表があつた以降は、連日35度以上の猛暑日が続き非常に厳しい夏となり、熱中症など村民の皆様の体調が心配されたところです。気省庁によりますと、日本の年平均気温が1898年の統計開始以来、最も高温となつたそうです。そして、その後は台風や豪雨、地震等の影響により全国あちらこちで大きな自然災害が発生しました。そのような中、5月1日

号も「平成」から「令和」に替わりました。多くの国民が新天皇を祝福するとともに、新しい時代に明るい未来を期待しての高揚感であふれる大きな節目の年となりました。そして、昨年の漢字も令和の「令」が選ばれました。ちなみに、「令和」の典拠は、日本最古の歌集である万葉集の「初春の令月にして氣淑く風和ぎ梅は鏡前の粉を披き蘭は現後の香を薰す」から引用されたと言われておりました。

また、昨年はラグビーW杯が日本で開催され、日本代表の活躍によりにわかラグビーファンが増えたり流行語が生まれるなど明るい話題が沢山ありました。しかし、一方で、前年に引き続き大規模な自然災害が非常に多かつた年でもあります。特に平成最悪と言われる水害となつた「平成30年7月豪雨」の記憶も覚めやらぬ中、10月の台風19号においては、長野県を北陸、東北地方まで、極めて広範囲にわたつて多数の河川の堤防が決壊するなど、未曾有の浸水災害が発生しました。これにより、人的・物的におよぶ甚大な被害が発生するとともに、産業や観光業等に多大な影響が生じております。改めて犠牲となつておられた皆様のご冥福をお祈り申し上げます。

被災地の1日も早い復旧・復興を望むものであります。当村におきましては、幸いに人的な被害や大きな災害等もなく越年することができます。しかし、村民の皆さん始め帰省されたご家族の皆さんが楽しみにされていました「ふるさと夏まつり」が初めて中止となつたり、「盆野球大会」や観光協会主催の「和知野川フェスティバル」も前年度に引き続き中止となつたりしました。残念ではありますましたが、やむを得ない判断だったと思つております。今後も、引き続き、気象状況には細心の注意を払うことも重要だと思つておきます。一方で、人口減少社会に対応した施策を講じていらっしゃる上では、何よりも重要な暮年之安心・安全な暮らしを守るために、防災体制の強化等を図るとともに、村民の皆様が安心して暮らせ、住んで良かったと思えること、「将来に向かつて夢をいだけること」を基本理念として掲げてまいります。

今年の干支は「庚子」です。「新たな芽吹きと繁栄の始まり」という意味があるそです。村では、令和3年2008年の1億2808万人をピークに減少に転じておりますと、2050年に日本は日本の総人口は1億人を下回ることが予測されています。天龍村におきましても、合併直前の昭和30年に行つた国勢調査では6452人にいた人口が、以降毎年減少し続け、本年1月1日現在では1246人となっています。

人がいなければ自治体は維持できません。国全体が縮小傾向の中、天龍村だけでも人口減少に歯止めをかけることはなかなか困難なことがあります。しかし、少しだでもその減少スピードが緩やかになるよう努めなければならぬと思つております。また、一方で、人口減少社会に対応した施策を講じていくことも重要だと思つております。いすれにしろ、それらを進めていく上では「村民の皆様が安心して暮らせ、住んで良かったと思えること」、「将来に向かつて夢をいだけること」を基本理念として掲げてまいります。

そのような中、今年は、村の喫緊の課題であります過疎化、少子高齢化対策に係る施策を重点施策と位置づけ、加えて、近年全国で発生しております大規模な自然災害を教訓にした防災・減災に向けた対応も積極的かつ間断なく取り組んでまいりたいと考えております。具体的な事業等につきましては、今後広報天龍などでお知らせしますので、よろしくお願ひいたします。

京2020オリンピック・パラリンピックが行われ、日本選手の活躍が大いに期待されるところです。一方、東京2020オリンピック・パラリンピックの関連施設に天龍村産の木材が使用されています。大変名誉なことだと思つております。

ク・パラリンピックの関連施設に天龍村産の木材が使用されています。大変名誉なことだと思つております。

これを契機に、村の林業を始めとした産業振興や雇用の場の確保等が図られるよう努めてまいります。また、近い将来、リニア中央新幹線や三遠南信自動車道などにより、人や物の流れが大きく変わるといわれています。そのような中、私たちの天龍村が時流に乗れることなく、逆に少子高齢化時代における先駆的な地域として、全国に誇り遅れることなく、逆に少子高齢化時代における先駆的な地域として、全国に誇りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本年が天龍村にとりまして、そして村民の皆様にとりまして幸多き年となりました。頭のあいさつとさせていただきます。



令和2年の年頭に当たり謹んで新年のごあいさつを申します。

村民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年は元号が「平成」から「令和」へと移り、新たな時代の扉が開いた歴史的な年を迎えて、慶びに満ちた令和元年となりました。

しかし、明るい時代の兆しを感じたその一方で、10月12日に静岡県に上陸し東日本を縦断した台風19号によつて、全国各地に甚大な被害が発生しました。

長野県内では、東北信地方を中心には河川の堤防が決壊するなど未曾有の浸水災害となつてしましました。災害から間もなく3ヶ月となりますが、今年とも引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が天龍村にとりまして、そして村民の皆様にとりまして幸多き年となりました。頭のあいさつとさせていただきます。

さて、当村では、少子高齢化や人口減少等様々な諸課題が山積しておりますが、その中で、取り分け、道路の未整備区間が多いことが、村民の生命を守りライフルインを維持するうえでネットとなつております。過疎化の要因でもありますので、これを打開することこそ重要な課題だと考えます。

そのため、昨年も天龍村における国県道の改良整備を促進するために、国や県の関係機関へ要望活動を行いました。主に、国道418号については、天竜川橋の架け替え工事が遅れているため、早期完成を強く要望しました。また、おきよめの湯から新野間は2車線化に向けて1工区の設

計を進めているとのことであります。また、(主)飯田富山佐久間線については、十方峡橋から平岡ダムの間をトンネルにするための地質調査を現在行つているとのことです。毎年継続して要望していくことにより、一歩ずつではありますが成果が現れましたので、早期完成・早期着手に向けて、今後も村と議会が一体となつて引き続き要望活動を進めて参ります。

私達が住んでいる飯田下伊那地域は、リニア中央新幹線の2027年の開業と三遠南信自動車道の全線開通などにより、将来大きく変わるといわれております。そうした中で、将来の天龍村がその流れに取り残されることがないようにしなくてはなりません。そのためには、リニア飯田駅へのアクセスルートの整備が遅れないよう重視していくとともに、第6次天龍村総合計画の策定を契機として、アセスメントの整備が遅れないよう重視していくとともに、第6次天龍村総合計画の策定を契機として、今後の村づくりに向けて、村と議会そして村民の皆様と一緒にになつて取り組んで参りたいと思ひますので、今年も一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申します。

結びに、本年が天龍村、それに合わせて、天龍中学の生徒が発案し村内に広く支援の輪が広がつた、手づくりハンガープロジェクトが、ボランティアアワー

## 新年を迎えて

天龍村  
議会議長 大平正長



ド北関東・信越地区で最高賞を受賞するなど、いずれもすばらしい取り組みとなりました。ハンガープロジェクトの目標達成に向けて頑張つてほしいと思いま

す。また、(主)飯田富山佐久間線については、十方峡橋から平岡ダムの間をトンネルにするための地質調査を現在行つているとのことです。毎年継続して要望していくことにより、一歩ずつではありますが成果が現れましたので、早期完成・早期着手に向けて、今後も村と議会が一体となつて引き続き要望活動を進めて参ります。

私達が住んでいる飯田下伊那地域は、リニア中央新幹線の2027年の開業と三遠南信自動車道の全線開通などにより、将来大きく変わるといわれております。そうした中で、将来の天龍村がその流れに取り残されされることがないようにしなくてはなりません。そのためには、リニア飯田駅へのアクセスルートの整備が遅れないよう重視していくとともに、第6次天龍村総合計画の策定を契機として、今後の村づくりに向けて、村と議会そして村民の皆様と一緒にになつて取り組んで参りたいと思ひますので、今年も一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申します。

結びに、本年が天龍村、それに合わせて、天龍中学の生徒が発案し村内に広く支援の輪が広がつた、手づくりハンガープロジェクトが、ボランティアアワー

## 第4回定例議会 議会だより

第4回定例会は、12月4日㈫に開会し、13日㈮まで10日間の会期で行われ、左記の議案について、原案どおり可決されました。

### 可決された案件

- 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について
- 常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 内容は、議會議員及び村長・副村長・教育長の特別職について、人事院勧告のとおり期末手当支給率を改定したものです。
- 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 内容は、人事院勧告に準じ、若年層を中心に給料月額を平均で約0・1%程度引き上げることや、勤勉手当の支給率を改定したものと、来年4月からの住居手当について、家賃額の下限を引き上げ、手当額の上限

を引き上げる条例の整備を行つたものです。

- 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- 内容は、4月1日から会計年度任用職員制度が施行されるのに伴い、一般職の常勤職員において規定している「職員の分限に関する条例」他、7つの条例について一括して整備を行つたものです。
- 第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の制定について
- 内容は、4月1日から会計年度任用職員制度が施行されるのに伴い、会計年度任用職員のうち一般職の常勤職員より、短い日数や時間で勤務する職員について、報酬及び期末手当などの給付に関し必要な条例の整備を行つたものです。
- 第2号会計年度任用職員の給与等に関する条例の制定について
- 内容は、同じく4月1日から会計年度任用職員制度

が施行されるのに伴い、会計年度任用職員のうち一般職の常勤職員と同様に勤務する職員について、給料や手当などの給付に関し必要な条例の整備を行つたものです。

一、高齢者世帯の方が一時的に住める住居の整備について

- 向方辺地に係る総合整備計画の一部変更について
- 内容は、おきよめの湯改築整備事業の事業費等を変更したものです。
- 令和元年度天龍村一般会計補正予算(第4号)
- 令和元年度天龍村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
- 令和元年度天龍村営水道特別会計補正予算(第3号)
- 令和元年度天龍村営下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 令和元年度天龍村介護保険特別会計補正予算(第3号)

二、天龍村の伝統野菜「いざなす」販路拡大について

- 国土調査について
- 三、子供達が安心して遊べる施設の整備について
- 四、事業者と関わる労働者の保護・育成について

- 村松克一議員
- 一、農林業公社の米販売と在来米販売事業者について
- 二、農林業公社の米販売と在来米販売事業者について

### 一般質問

3月

- 村松小司郎議員
- 一、自治会の現状について
- 熊谷美沙子議員

3月

### 令和元年度補正予算

会計名	補正前の額	補正額	計
一般(第4号)	25億5,086万円	4,330万円	25億9,416万円
国民健康保険(第3号)	1億5,960万円	13万円	1億5,973万円
村営水道(第3号)	7,479万円	90万円	7,569万円
村営下水道事業(第3号)	4,984万円	71万円	5,055万円
介護保険(第3号)	3億157万円	459万円	3億616万円

### 加入事業所募集中(ご加入は事業所単位2名以上)

ひとり 入会金200円 月会費300円(負担金 年1回300円)

- 慶弔給付：祝い金、見舞金等の給付
- 健康増進：インフルエンザ予防接種助成金等
- 自己啓発：資格取得試験受験料助成金等
- 余暇活用：推奨ツアー、スポーツ観戦等助成金
- その他：チケット・各種カード特別価格斡旋指定割引店舗・施設利用の優待特典

### 人材確保のため

## 事業所の福利厚生をお手伝いします!!

勤労者の働きやすい  
環境づくりを支援



1,600事業所  
14,000人余に入会  
頂いています



一般財団法人  
飯田勤労者共済会

TEL.0265-52-6566  
FAX.0265-52-0155

〒395-0024 飯田市東栄町3108番地  
飯田市勤労者福祉センター内  
ホームページ: https://iida-kyosai.zenpuku.or.jp/  
E-mail: i-kinkyo4@mis.janis.or.jp

飯田勤労者共済会

検索

監査委員（識見）  
富平氏再任



この度、12月定期議会の同意により、令和元年12月末で任期満了となりました監査委員（識見）に、後藤富平氏（鶯巣区）が再任されました。

後藤氏は昭和44年から村職員として、建設課長、総務課長などを歴任され、村行財政の中核を担う職務を務められ、平成28年1月1日から現職、今回再任となります。任期は令和2年1月1日から令和5年12月31日までの4年間です。

**秦治三夫議員、長野県町村議会議長会特別表彰受賞**



議長より表彰状の伝達を受ける秦議員(右)



水力管理所にて工事の概要等説明を受ける



平岡ダムにて工事の説明を受ける



行政懇談会で挨拶する永嶺村長

この度長野県町村議会議長会の表彰規定により、村議会議員として18年以上在職された者に送られる特別表彰を秦治三夫議員（清水区）が受賞され、第4回定例議会初日の12月4日(水)開会前に大平議長より伝達されました。

秦議員におかれましては、引き続き村政発展のためにご尽力いたたくとともに各般にわたりご指導賜りますようお願いします。

**議会活動報告**

**中部電力株と村議会議員・村職員との行政懇談会**

度から令和4年度までの予定で行われる平岡ダムゲートの塗装工事についての説明を受けました。続いて、役場に会場を移した行政懇談会では、4月までに行われる送配電部門の分社化や、4月1日より平岡水力管理所制御（発電設備運転）業務の飯田水力センターへの移管に伴う体制などの説明を受けた後、活発な情報交換が行われました。

最後の懇親会では、益々、中部電力㈱と村が、地域発展のために相互協力しあうこととの対話をする中、親睦をはかりました。

毎年実施しています、中部電力㈱と村議会議員、村職員との行政懇談会が、去る12月10日(火)に当村において開催され、中部電力㈱職員と、村議会議員及び村長ほか村職員が出席し行われました。

現地視察では、中部電力㈱職員の方より、今年度から令和4年度までの予定で行われる平岡ダム

**総合体育施設建設**

第3回の会議では、具体的に小学校の敷地内のどの

場所に建設するかを検討しました。(A)現体育館・プール付近 (B)グラウンド内

この3候補地について、想定される事項の報告があり、これをもとに慎重に審議を行いました。

委員から建設した時のグラウンドの広さや駐車場の場所、建設後の学校のイメージ、児童や村民の体育馆への動線、プールの活用など様々な意見が出されました。

この床面に、現村民体育館にある部屋とほぼ同じもの

を加えていきます(ト

レーニングルームは設置しない)。また、避難所として必要な会議室や休憩室、給湯室、備蓄倉庫棟を設け

ることにしました。様々な機能を持つ施設を作りたいと願いつつも、用地の広さや予算面を考えると、そうはいかず、この方程式の解を見つけるにはどうしたら良いだろうかと考えています。

**天龍村 小中学校のあり方検討委員会について**

よう指摘がありました。

第4回の会議では、大きさと、そこに入る部屋を検討しました。床面の大きさについては、現村民体育館の利用状況や学校の活動計画を考慮して検討した結果、バスケットボールのコート1面とその周りに一定の広さを持つ大きさとしました(バレー

ボール2面、バドミントン3面、ステージ含む)。中学校体育館とほぼ同じ大きさとなります。

この床面に、現村民体育館にある部屋とほぼ同じもの

を加えていきます(ト

レーニングルームは設置しない)。また、避難所として必要な会議室や休憩室、給湯室、備蓄倉庫棟を設け

## 令和2年度(令和元年分) 村県民税の申告と所得税の確定申告の時期です

村では次頁の日程表のとおり、2月17日(月)から3月16日(月)までの間、申告相談を行います。  
持ち物などをご確認のうえ、期間中に申告をお願いします。

### 村県民税の申告が必要な方

令和2年1月1日現在、村内に居住している方で令和元年中に所得があった方の内、次に該当される方は村県民税の申告が必要です。(所得税の確定申告を提出された方などは除きます)

○営業・農業・不動産・配当・雑収入などの所得があった方

○給与収入のある方で

勤務先から役場に給与支払報告書が提出されていない方(パート・アルバイトも含みます)

給与以外の所得があった方

令和元年中に退職し、再就職されていない方

医療費などの各種控除を受けられる方

○公的年金などの収入がある方で

公的年金の収入額が400万円の額を超える方

20万円を超える公的年金以外の所得があった方

社会保険料・生命保険料・地震保険料・医療費などの控除を受けられる方

○役場から「お知らせはがき」が送られている方

※所得や控除の状況によっては、所得税の確定申告が必要な場合もあります。

### 所得税の確定申告が必要な方

○給与収入のある方で

年末調整をされていない給与がある方

年末調整の内容を変更される方

年末調整をした給与以外に、20万円を超える所得がある方

○公的年金から所得税が引かれている方

○配当・個人年金・報酬などから所得税が引かれている方

○飯田税務署から「お知らせはがきまたは通知書」が送られている方



### 申告に必要な書類

○認印(還付や口座振替登録をされる方は口座届出印と口座番号を確認できる通帳など)

○令和元年中の収入が明らかになる書類

給与・年金・報酬などの源泉徴収票または支払額の証明書(原本)

営業や農業などの事業収入や不動産収入のある方は、収支内訳書

(収支内訳書へ収入や経費を項目ごとに集計して持参してください)

上記以外に収入のあった方は、収支金額の確認ができる書類など

※1年間の全ての収入で申告することになりますので、申告もれが無いようご注意ください。

○控除を受けるための証明書など

生命保険料や地震保険料の控除証明書・国民年金など社会保険料の支払証明書または領収書

国保税や介護保険料などの支払いがある方は、村から届く納付書など

医療費控除を受ける場合は、領収書と生命保険や高額医療費など補てんされた額がわかるもの

(医療費の領収書は、人別・病院別に集計していただければ、申告時間が短縮されます)

特定の団体に寄附された方は、団体より発行される寄附金受領証明書等

公共事業等で収用による補償金を受け取った方は、契約団体から送付される収用の証明書、申出

証明書、買取証明書、契約書の写し等

※令和元年に支払ったことが確認できる証明書や領収書などがないと控除ができません。

※収入や控除の内容などによって、別途書類が必要となる場合がありますので、不明な場合は事前に役場税務会計課税務係(☎32-1024)へお問い合わせください。

## 令和2年度(令和元年分)住民税と所得税の申告相談日程表

お住まいの地区の相談日にお越しください。2月17日(月)から2月21日(金)までの間は、職員が各地区的申告相談に出ているため、この間に役場税務会計課税務係にお越しいただいたりお電話をいただいても対応できない場合がありますので、ご了承願います。(夜間や休日の申告相談も予定しております)

月 日	地 区	時 間	会 場		
2月17日（月）	鶯巣・福島・倉の平	9：30～12：00	梅の里ふれあい館		
	坂 部	14：00～16：00	坂部集会施設		
2月18日（火）	戸 口・中組・大久那	10：00～12：00	戸口集会施設		
	大 河 内	14：00～16：00	大河内多目的集会施設		
2月20日（木）	十 久 保・下 山	9：30～12：00	下山集会施設		
	鶯巣宇連・上平・中井侍	14：00～16：00	中井侍集会施設		
2月21日（金）	向方・峠山・梨畠・見遠	10：00～14：30	向方老人憩いの家		
2月26日（水）	為栗・折立・清水・合戸・長島宇連	8：30～16：30	老人福祉センター 1階第一会議室		
2月27日（木）	西 原・東 原				
2月28日（金）	余 野・中 央				
3月3日（火）	北・本 町・岡 本				
3月4日（水）	長 野・長 野 町				
3月5日（木）	南 上・南 中				
3月9日（月）	栄町・南下・松島・長沼				
3月10日（火）	上記で申告ができない方				
3月11日（水）					
3月13日（金）	予 備 日	8：30～12：00			
3月16日（月）					

☆相談が開始時刻に集中しますと1時間程度お待ちいただくこともありますのでご了承願います。

申告期間の後半は大変混み合う恐れがありますので、お早めの申告をお願いします。

★休日・夜間申告相談★

2月25日（火）	日中に申告できない方	17：30～19：00	老人福祉センター 1階第一会議室
3月6日（金）	平日に申告できない方	9：30～16：00	
3月8日（日）			

●お問合せ先: 税務会計課税務係 ☎32-1024 飯田税務署 ☎0265-22-1165

## ・阿南斎場使用料の改定について

下伊那南部総合事務組合阿南斎場管理条例の改定により、令和2年4月1日から火葬料金が下記のとおりとなります。

使 用 料 <small>( 一 体 に )</small>	記			
	区 分	大人(15歳以上)	子供(15歳未満)	死 産 兒
	関 係 町 村 (天龍村含む)	30,000円	21,000円	12,000円
	関係 町村 以外	飯田市上村及び飯田市南信濃地域	69,000円	52,500円
	上記以外の地域	60,000円	42,000円	24,000円

## 下伊那南部綜合事務組合



後期高齢者医療保険については、特別な事情がある場合を除き、その前年に医療を受けた全ての被保険者に対し、令和2年1月下旬及び3月下旬に、長野県後期高齢者医療広域連合から医療費通知を送付します。

なお、医療費通知は、前年1月から前年10月までの受診分については、1月下旬に、前年11月及び前年12月受診分は、3月下旬の年2回に分けて送付します。

確定申告の期間中に、医療費控除の申告をされる際は1月下旬にお送りする医療費通知と併せて、11月及び12月診療分の医療機関などからの領収書を基に申告してください。

(問い合わせ先)

長野県後期高齢者医療広域連合事務局 業務課 紹介係 保健事業担当

## ▼後期高齢者医療の 医療費通知について

瀧澤直貴様 ● 伊藤秀樹様  
中平克生様 ● 佐藤正幸様  
井上烈巳様 ● 羽場篤嗣様  
青木良樹様 ● 反町希一様  
森正広和様 ● 奥村康行様  
村松将太様 ● 北原隆史様  
八尾真由様 ● 廣田忠弘様  
神崎隆史様 ● 金沢茂樹様  
原田則雄様 ● 山田暁士様  
山田哲様 ● 彦田光明様  
松村尚澄様 ● 潟沢英夫様  
諸原忠弘様 ● 松本望様  
渡辺康司様 ● 山田善大様  
高松真波様 ● 大槻隆之様  
白田百絵様 ● 岡崎恵子様  
奥村康行様 ● 浅野明子様  
楠本拓実様 ● 菊池生子様  
眞藤康弘様 ● 見延歩様  
藤森賢一様 ● 座間味祐様  
間島英之様 ● 猪股由行様  
鎌倉之彦様 ● 村川俊二様  
内山直之様 ● 海野秀樹様  
市地賢治様 ● 庄司大地様  
田中隆之様 ● 奈良健太郎様  
根岸あゆみ様 ● 黒岩香奈子様  
熊谷真由子様 ● 三上あゆみ様  
瑞慶山純子様 ● 遠山裕一郎様  
萬年孝太郎様

ふるやし寄金  
ありがとうございます

本人の希望により氏名を公表できない方がいます。今回は663名の方から寄附をいただきました。ありがとうございます。



**保護司の盛正賢氏が  
法務大臣表彰を受賞**

永きにわたる保護司活動に尽力された功労により、保護司の盛正賢氏が法務大臣表彰を受賞されました。保護司は罪を犯した人の更生の援助や犯罪を予防することを主な役割とし、法務大臣から委嘱されて活動しております。

も申込みができます。決済方法は金融機関からの振込のみのほか、クレジットカードも可能です。なお、電話ファックス、役場窓口でも承っています。

◎ふるさとチョイス

<http://www.furusato-tax.jp/>

天龍村「ふるさと寄附金は、  
村のホームページのほか、  
ふるさと納税ポータルサイ  
ト「ふるさとチョイス」から

る際は汚れでいるものは洗つていいただき、汚れが落ちないものは燃えるごみで出すようにしてください。みなさんの取り組みが、被災地への支援につながりますので、「ごみの減量化にご協力を願いします。

また日々搬入されるごみにはプラスチック類や紙類などの資源ごみや金物など焼却不適合物などが未だ多くみられます。

今一度ごみの分別について確認していただき、正しいごみ処理をお願いします。

プラスチック類を分別す

稻葉クリーンセンターでは台風19号により発生した災害ごみを受入れることになりました。

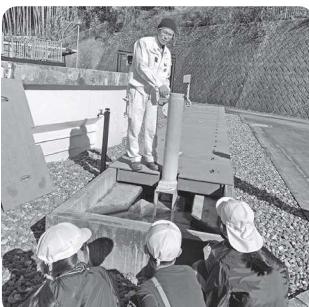
過去、例を見ない強い勢力の台風19号は、長野県に大きな傷あとを残しました。被災されたみなさんには、心からお見舞い申し上げます。

## 台風19号による災害 ごみの受入れについて

**小学生が上下水道  
施設の見学に  
来てくれたよー**



## 浄水場を見学する児童



上下水施設見学

## 第51回 天龍梅花駅伝

令和2年2月16日(日) ※順延なし  
～午前11時 天龍中学校スタート～  
※一般・学生のみなさんによるスタッフを募集しています  
ご協力いただけます方は教育委員会へご連絡ください

**スポーツくじ** スポーツ振興くじ助成事業を受けて実施します。

**☎ 32-3206**

## 四月生募集のお知らせ

○放送大学は、2020年度  
第1学期の学生を募集し  
ています。

○10代から90代の幅広い世  
代の学生が様々な目的で  
学んでいます。

○テレビ・ラジオでの授業だ  
けでなく、その授業をイン  
ターネットで好きなとき  
に受講することもできます。

○福祉・経済・歴史など、約  
300の幅広い授業科目  
があり、1科目から学べま  
す。

○資料を無料で差し上げて  
います。お気軽に放送大  
学長野学習センターへ

までご請求ください。

○出願期間は、第1回が2月  
まで。第2回が3月  
1729日(土)まで。

## 保健師だより

### 『腎臓のはなし』

腎臓は、そらまめに似た形をした大人の握りこぶしくらいの大きさで、腰のあたりに左右対称にひとつずつあります。

一つの腎臓には1分間に1リットルの血液が流れ込み、主に生命の維持に大切な五つの働きをしています。

- 血液をろ過し、老廃物や余分な水分を尿として出します。
- 体液の量や電解質のバランスを調整しています。
- 血圧を調整するホルモンを作っています。
- 血液を作るためのホルモンを作っています。
- 骨の生成に必要な活性型ビタミンDを作っています。

糖尿病や高血圧などの生活习惯病があつたり、腎臓の血管に負担がかかる生活症状がないまま腎臓の働きが低下していきます。



### 腎臓をいたわるポイント

◇すでに生活習慣病などで受診し薬を処方される方は、処方どおり内服しましょう。

◇塩分を控えた食事をします。

・麵類の汁は残す

・薬味や香辛料、レモンや酢などの酸味などを利用しましょう。

◇お酒は適量に

ビール500ml・日本酒1合

◇タバコは吸わない

◇適切な水分攝取

運動する前、入浴前にも水分をとりましょう。

◇適度な運動

◇十分な睡眠・休養

◇ストレスをためこまない

普段の生活から気をつけ、腎臓だけでなく、生活习惯病の予防・悪化も防ぎましょう。

## 国保加入者の40歳～74歳の方で パート先で健診を受けた方は 健診結果のコピーをご提供ください



Q. パート先で健診を受けたのに、役場の住民課から健診の案内が来たよ。また健診を受けないといけないの？



A. いいえ。再度受ける必要はありません。ただし、パート先で受けた健診の健診結果のコピーを、役場（住民課）へ提出してください。すでに提出された方は改めて提出していただく必要はありません。



Q. どうして健診結果を出さないといけないの？



A. 健診結果を分析し、必要な方は保健師・管理栄養士による健康相談（特定保健指導）がご利用いただけます。また、健診結果をたくさん集め分析することで、加入者のみなさんの健康づくり事業に役立てます。

ご自身と加入されているみなさんの健康のために...  
**健診結果のご提供にご協力お願いします！**

信州  
ACE  
エース  
プロジェクト

※ご提供いただいた情報は個人情報保護法に基づき適切な管理を行うとともに、国への報告・調査分析などの目的以外には使用しません。

**お問い合わせ先：住民課健康支援係 ☎32-1021**



最優秀賞・村民賞「列車の帶と星夜」

▽最優秀賞・村民賞 北村正男(飯田市)「列車の帶と星夜」▽優秀賞 宮澤信(中川村)「似合いの夫婦」▽観光協会賞 内藤桂一(愛知県豊川市)「この天龍村が好き」▽耕飯田スタジオ賞 黒田直人(伊那市)「峡谷を進み中井侍へ」▽同賞 唐澤聖(飯田市)「露る天竜川」▽同賞 木下健示(飯田市)「水あそび」▽信濃毎日新聞社賞 久保聰美(天龍村)「川の流れのよう」▽中日新聞社賞 串原幸延(下條村)「秘境駅・中井侍」▽南信州新聞社賞 松崎貴美(飯田市)「大木の元に咲く彼岸花」

令和元年7月から9月までに応募いただいた62作品の中から、9作品が10賞に選ばれました。

## フォトコンテスト結果発表

ふるさとCM大賞

「敢闖賞」受賞



## パフォーマンス後にインタビュー

今作の天龍村CM「さ夢をかたちに」天龍村」は、現在中学生や地域の方々で取り組んでいる「ハンガープロジェクト」をテーマに中学生たちが始めた活動を多くの方に伝えたい!という思いから制作しました。全応募数79作品のうち、「敢闘賞」を受賞することができました。

制作にご協力いただいたみなさん、本当にありがとうございました。

12月1日(日)に「ふるさとCM大賞NAGANO」最終審査会が、長野市のホクト文化ホールにて開催されました。



きれいな村をみんなで守るうわ

飯田富山佐久間線に設置されていた「ゴミゼロ天龍ピッカピカ」の看板が生まれ変わりました。

この看板は、平成13年に天龍小学校の児童の手によりはじめて設置され、補修を行なながら、村の玄関口で環境美化を呼びかけてきました。今回、小学校6年生6名が「私たちの時代に改めてゴミゼロを呼びかけよう」との思いから、新たな看板を制作しました。きれいな天龍村がいつまでも続くように、と願いを込めて「天龍ピッカピカ未来になげ！」と文言も一新しました。

昨年12月23日(月)に看板の除幕式を行い、お披露目されました。みなさんも環境美化にご協力ををお願いします。

**天龍。ピカピカ  
未来につなげ！**



#### 村長より表彰を受ける団員

輝かしい令和2年の新春を飾る恒例の天龍村消防団出初式が、1月11日(土)に文化センターなんでも館で行われました。

国会議員をはじめ多数の来賓を迎え、消防団員が地域の消防・防災の中心的役割を担い、住民の安全を守る決意を新たにしました。式典では県消防協会、飯伊消防協会、阿南地区班、村長、団長表彰が行われ、消防団員の日頃の功績がたたえられました。また、式典後に行われた市中行進には、幼年消防クラブ・少年少女消防クラブも参加し行進が行われ、沿道の方々から温かなご声援をいただきました。

今後も地域・企業・ご家族のみなさんの、より一層のご理解とご協力をお願いします。



災害ゴミが積み上げられる飯山市内

なお、長野県台風第19号  
災害対策本部へ義援金50万  
円を送金しました。



須坂市で泥のかき出し作業を行う役場職員

10月20日(日)に台風19号の豪雨により被害を受けた飯山市及び須坂市へそれぞれ4名の職員を派遣し被災自治体を支援しました。

飯山市では、災害ゴミの収集・運搬作業、須坂市では被災住宅周辺の泥のかき出しや運搬作業などを行いました。

台風19号被災地  
飯山・須坂市で